

リスクマネジメント

リスクマネジメント体制

不二家は食品企業として、常に「食の安全」を最優先の課題とし、食品事故の未然防止と製品の安全性を向上させるため、AIB (American Institute of Baking) 国際検査統合基準による指導監査システムを導入するなど、徹底した食品安全管理体制の確立を図っています。そのほか、事業活動に重大な影響を及ぼす恐れのある「経営リスク」「事故・災害(環境)リスク」などに対して、事前にリスクの特定・分類・分析・評価を行い、適切に対応するために「リスク管理委員会」を設置し、迅速かつ最善の対応をはかる体制を整備しています。また、必要

に応じて、顧問弁護士などの専門家に助言・指導を求めています。重大な製品事故や職場での災害リスクが顕在化した場合や、顕在化が予想される場合には、社長が委員長を務める「危機管理対策委員会」を招集し、迅速な対応をはかる危機管理体制を整備しています。東日本大震災を契機に、本社・工場では防災意識の向上と避難訓練を実施することはもちろんのこと、営業・工場の主要拠点17ヶ所に衛星電話を設置し、緊急時の連絡体制を整備しています。

情報セキュリティ対策

情報資産を過失、事故、災害、犯罪などの脅威から守り、社会とお客様の信頼に応えるため、情報セキュリティ管理規程を定めています。業務遂行上必要な情報資産について、適切なセキュリティ対策を講じ、不正アクセス、漏洩、改ざん、紛失・毀損などが発生しないよう予防を図っています。

問題が顕在化した際には、速やかに是正するように組織と体制を定め、その役割と責任者を明確にしています。また、関連諸規程並びに情報セキュリティ体制の評価と見直しを定期的・継続的にを行い、適切に管理しています。

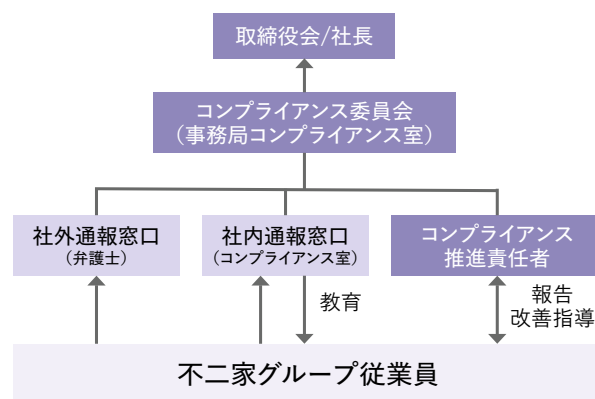
コンプライアンス

コンプライアンスに対する考え方

コンプライアンスを経営の基盤及び重要課題と考え、公正かつ誠実な企業活動を行い、社会に対する責任を積極的に果たしています。社会からの要請に応えるべく、コンプライアンスを「単なる法令遵守にとどめず、社内規程・ルールを守ることに加え、社会倫理にも適合していくこと」と捉え、企業価値向上を目指しています。コンプライアンス活動を不二家グループ全体で徹底、推進していくため、取締役を委員長とする「コンプライアンス委員会」を設置し、全社的な方針の制定、事故発生時の原因調査と再発防止策の策定などを行い、その結果を必要に応じて社長、取締役会に報告及び提案しています。コンプライアンス室ではコンプライアンスについての意識付けや啓蒙教育を継続的に実施しています。また、内部通報(コンプライアンス・ヘルプライン)制度を導入し、当グループの社会的信頼の維持及び業務運営の公正性の確保に努めています。

□□ P24 社内に対する取り組み

●不二家グループ コンプライアンス体制図



内部通報(コンプライアンス・ヘルプライン)制度

不二家グループ各社内の法令違反などの未然防止と早期発見及び是正を目的として、内部通報(コンプライアンス・ヘルプライン)制度を導入しています。この制度は、不二家グループ各社内の事案や行動が、社内規程・法令・ルール等に違反するかどうかなど、コンプライアンスに関する相談窓口としても機能しています。

この制度を従業員が利用できるよう、全従業員に企業理念や連絡窓口を記載したコンプライアンスヘルプラインカードを配布しており、社内だけでなく、外部弁護士への連絡窓口を設けることで、通報や相談がしやすい環境作りにも努めています。

